

尾見林太郎先生による 「ブルグミュラー25の練習曲」講座

ドイツにて研鑽を積まれバッハ、ベートーベン、シューマンをレパートリーとするコンサートを各地で開催し、わかりやすく実践的なアナリーゼ講座、ピティナステップアドバイザーとしても大好評の尾見林太郎先生の待望のアナリーゼ講座第一弾です。

講師 尾見林太郎先生 PROFILE

日本で長年多くのピアノ学習者に愛され親しまれてきた「ブルグミュラー25の練習曲」。

皆さんもピアノの導入期を終えて初めて出会う音楽的な世界にわくわくしながら、少し大人になったような嬉しさを感じた経験がありませんか？

でも、良く知られているけど、本当に素敵に弾こうとすると意外にむずかしい。親しみやすいけど実はとても奥が深く、良くできた「練習曲」なのです！

わかりやすい楽曲分析で、ふさわしい表現やテクニックの具体的な習得方法を教えていただき、ブルグミュラーの素晴らしい世界を再発見してみませんか。



武蔵野音楽大学器楽部卒業 1994 渡独
国立シュトゥットガルト音楽大学大学院で5年にわたりコンラート・リッター氏のもとでピアノ独奏及び歌曲伴奏法を学ぶ。2000年ライブ化に移る。ピアノ独奏・歌曲伴奏・室内楽など演奏活動をするかたわら、アマデウス・ウェーバー・ジンケ氏よりバロック音楽の解釈と奏法を学び、タマシユ・ハシャイ氏・マルクス・トマス氏より演奏指導をうけさらに研鑽を積む。2006年8月、12年間生活したドイツより帰国し日本を拠点に。これまでにピアノを三木真弓・田辺融・渡邊規久雄・エルゾグ・エバート・トウグシヤ、コンラート・リッター、アマデウス・ウェーバー・ジンケ、タマシユ・ハシャイ、マルクス・トマスの各氏に師事。2006年10月王子ホール、11月に音楽の友ホールでリサイタル開催。サロンでのトークコンサートも多数開催し、好評を博す。演奏活動のほか、定期的にバロック音楽のアナリーゼ、古典楽曲の解釈、ピアノ指導者へのアドバイスをライブラリーとしている。2007年9月ファーストアルバム<OMI SPIELT DEUTSCH.>をライヴよりリリース。高い評価を受けている。2009年9月セカンドアルバム<BEETHOVEN LAST PIECES>をリリース。

2011年1月18日(火) 10:30~12:00

ラ・ホール富士 6階 音楽室

受講料 2,500円

申込方法 申込書に必要事項をご記入のうえ、下記連絡先までFaxにてお申し込みください。

締め切り 1月15日

受講料は当日受付にてお支払いください。

申込み・問合せ Tel&Fax 0545-62-8963 福沢

受講申込書

氏名
住所
Tel